

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 11 月 17 日 (16 : 00～17 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	3人	8人	18人

前回の改善計画	
<input type="checkbox"/> ADL表については家族でも記入し易いように改良を行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<input type="checkbox"/> 家族からの情報については、捉え方に個人差がありあまりうまく機能しなかった。そのため主にケアマネを中心に情報をまとめ、新規相談時の段階から情報を発信し、利用開始に至るまでに確認出来た情報は随時更新するようにしていた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	12	1	2	18
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11	2	3	18
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	13	1	2	18
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	13	1	2	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
各職員においては、利用開始までに書類やミーティング等で情報を確認する事が出来た。また、本人との関わりについては、気軽に声かけられるよう留意し、本人が不安なく過ごせるよう注意していた。家族との連絡についても連絡帳を使用し、毎日の様子について報告する事が出来ていた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家族に記入してもらうADL表についてはうまく利用出来なかった。家族と関わる事が少ない職員は、家族の不安が判らない事があった。業務上で家族と関わる事がないため関係作りが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> 「本人の希望について」と、「家族の不安」という言葉が聞かれたため、初期相談時から意識をして聞き取りを行い、基本情報に記入できるようにする。	
<input type="checkbox"/> 家族と関わる機会が少ない職員については、訪問時、送迎時に同行する機会を設け、ニーズについての理解を深める。また、ケアマネからも新しく得られた情報については随時発信をしてもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月17日(16:00~17:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	1人	6人	18人

前回の改善計画	
<input type="checkbox"/> 本人の「～したい」を理解し、個別介護計画書に記載し、具体的に実施出来るような計画を立てる。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<input type="checkbox"/> 個別介護計画書については、各職員が参加し細かく見直し情報を共有しているが、本人の「～したい」についての理解が足りていない部分があった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	9	5	2	18
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	11	3	2	18
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	11	4	2	18
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	8	5	3	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の関わりの中で、本人の希望や思いを確認し職員間で共有している。また、本人の行動から「何をしたいのか」考えるようにしている。 本人との関わりの中で希望に添えるよう目標を確認し、個別介護計画書を作成している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「～したい」について十分に理解する事が出来ていなかった。個別介護計画書の内容について、具体的に実行する事が出来なかつたり、判りにくい事があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> 「～したい」について現実的で具体的な内容に置き換え、職員が共有できるようにする。 <input type="checkbox"/> 個別介護計画書の内容について具体的に実行した場合の記録を残し、進捗状況について評価を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月17日(16:00~17:00)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	8人	4人	18人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> どの職員でも記入できる、「以前の暮らし方」発見シートを経過記録ファイルに綴じて、随時記載が可能な状態にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 「以前の暮らし方」発見シートを作成したが各職員の記入が進まず活用とはならなかったが、利用者の体調や気持ちの変化などを感じた場合は、その都度情報を共有し職員間で連携する事は出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	10	3	18
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	12	0	2	18
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	10	3	4	18
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	13	0	1	18
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	13	0	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調や気持ちの変化に気付いたら職員間で共有し対応する事が出来た。 日ごろの会話などから以前の暮らし方を伺える事があり、共有する事が出来た。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「以前の暮らし方」について把握出来ている事が少なく、シートへの記載もしていなかった。 業務に追われ、利用者との会話をする機会が少なくなってしまった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 「以前の暮らし方」発見シートで1冊のファイルにしていたが、職員が良く利用する経過記録ファイルに挟み込み、気づきを記入しやすくする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月17日(16:00~17:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	2人	4人	18人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 既存の個別介護計画書では、自宅での生活や支援状況の記載が不十分のため、様式の変更を行い、各自が確認できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 様式の変更を行い、以前より自宅での情報を盛り込めるようにはなったが、得られた情報を活用し支援に活かす事が出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係を理解していますか?	3	8	4	3	18
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	10	3	18
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	9	3	18
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	8	6	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 個別介護計画書の様式を変更しある程度の内容は盛り込めるようになった。 日々の関わりや会話から、家庭にてどのように過ごしているかの情報を得ている。 独居の方が1名しか居ないため民生委員との関わりは少ない。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 訪問や送迎業務に携わらない職員にとっては、家族に接する機会も少なく、自宅での様子が判らない事もある。 家族や自宅での様子について、積極的に情報共有を行う事が少なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 自宅の様子や家族と関わる機会が少ない職員については、訪問時、送迎時に同行する機会を設け理解を深める。また、ケアマネからも新しく得られた情報については随時発信をしてもらう。 <input type="checkbox"/> 民生委員や地域の資源については、必要に応じ情報を更新し積みかさねを継続していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月17日(16:00~17:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	5人	11人	18人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 家族や職員が閲覧可能な、独自の地域資源リストを作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 一部の職員に偏ってしまい、地域資源リストの更新には至らなかった。相談業務に当たらない職員からも地域資源についての提案は無かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	7	7	18
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	10	1	4	18
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	8	3	3	18
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	10	1	3	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 家族の状況や体調の変化により、「通い」「泊り」「訪問」と柔軟にサービスを変化させて対応する事が出来た。 変更に対応し職員間で情報を共有する事が出来た。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 小多機の性質上、自事業所でのサービスが中心となり、他サービスの活用を検討する姿勢が薄い。 コロナ禍にて地域との関わりが制限された。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 行政や地域包括支援センターには地域資源の情報が集まっているため、必要な時は相談を行い、助言を得る。 <input type="checkbox"/> 状況の変化に伴う柔軟なサービスは継続し、利用者の在宅生活が継続出来るよう支援する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 11 月 17 日 (16 : 00～17 : 00)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	4 人	12 人	18 人

前回の改善計画
<input type="checkbox"/> 他事業者や行政との会議に、可能な限り複数の職員が参加をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<input type="checkbox"/> どうしてもサービス担当者会議に出席出来る職員が限定的になってしまう。コロナ禍のため、外部との会議や各種イベントへの出席、保育園児との交流会も中止になっていて、例年通りの活動が出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	0	4	12	18
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	6	12	18
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	3	7	8	18
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	2	5	10	18

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること サービス担当者会議など必要最低限の活動にとどまっている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ禍のため、各種会合やイベントなどはすべて中止となり、保育園児や小学校との交流も中止している。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<input type="checkbox"/> 他事業者や行政との会議に、可能な限り複数の職員が参加をする。 ※今年度はコロナ禍にて改善計画が実行できなかったため、昨年同様の計画とする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 11 月 17 日 (16 : 00～17 : 00)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	5 人	12 人	18 人

前回の改善計画
<input type="checkbox"/> 運営推進会議や包括支援センターを活用して、地域と連携を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<input type="checkbox"/> 管理者など職員の一部は地域包括支援センターなどと連携を取る機会があるが、他の職員がそういった事に触れる機会は無かった。
<input type="checkbox"/> コロナ禍により地域との連携を図る機会は無かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	4	6	7	18
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	4	5	18
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	2	4	11	18
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	4	11	18

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
家族からの要望やクレームが報告された場合は、原因を確認し各職員間で問題を共有するようにしている。地域からの要望やクレームが報告された事が無かった。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職員の雇用形態や業務内容により、家族や地域と接する機会が持てない場合もある。コロナ禍のため地域との協働を積極的に行う機会が無かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<input type="checkbox"/> 事業所の有り方について職員会議で話し合う機会を設ける。	
<input type="checkbox"/> 運営推進会議や地域包括支援センターを通して、地域と連携した取組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月17日(16:00~17:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	8人	7人	18人

前回の改善計画
<input type="checkbox"/> 閲覧形式での研修や、パソコンを利用し空いた時間で出来る研修を導入する。 <input type="checkbox"/> インシデントについての報告を改善し、リスクの共有を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
<input type="checkbox"/> 感染症や各種情報などはプリントや冊子などを閲覧し共有しているが、職員が集まる形での研修会は開かなかった。 <input type="checkbox"/> アクシデントが発生した際は、対策についてミーティングを行い、報告書を作成して共有している。 <input type="checkbox"/> 地域連絡会は開催されなかったため参加していない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	2	7	9	18
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	1	6	11	18
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	5	13	18
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	6	5	3	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
リスクマネジメントについては、インシデントやアクシデントが発生した際にミーティングを行い、情報の共有と再発予防を行っている。 研修開催が難しかったため、プリントなど閲覧する形で情報の提供と意識の共有を行った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会は開催されず、各種の情報収集は出来なかった。 講義形式の研修には参加できず、事業所内でプリントの閲覧などで代替した。 リスクマネジメントについて予防対策を講じても、認識が共有されない場合があった。 自主的にスキルアップを目指す職員は少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> リモート研修が実施可能となる環境を整備する。 <input type="checkbox"/> 事業所内での小規模、短時間での研修を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 11 月 17 日 (16 : 00～17 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	2 人	8 人	18 人

前回の改善計画
<input type="checkbox"/> 成年後見人制度、個人情報保護法について、パンフレットを配布し職員会議にて制度の理解を進める。
前回の改善計画に対する取組み結果
<input type="checkbox"/> 成年後見人制度については利用している方が居ないため、パンフレットは配布したが意識の向上には繋がらなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	15	3	0	0	18
②	虐待は行われていない	15	3	0	0	18
③	プライバシーが守られている	9	9	0	0	18
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	6	8	18
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	8	0	0	18

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束や虐待防止、プライバシーの保護については一定の意識を持って対応はしている。プリントや冊子にて情報を発信し、共有してもらっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
物理的な拘束や虐待で無くとも、言葉や態度による物もある事理解が乏しい。事業所内では、扉の開けっ放しや、記名物の管理など、プライバシー保護についての意識が弱くなる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<input type="checkbox"/> 身体拘束や虐待について、心理的、精神的な面まで理解を深める。 <input type="checkbox"/> 事業所内や、利用者同士などでもプライバシー保護に留意出来るようにする。 <input type="checkbox"/> 成年後見人制度は定期的にパンフレットを配布し職員会議にて制度の理解を進める。	